

## 学校再開に向けて

瀬戸市では、お子様の安心・安全を第一にしつつ、児童生徒の学習の保障も考慮し、現在学校再開に向けて準備を進めております。なお、学校再開に当たっては、国や県の通知等に基づきつつ、瀬戸市も対策を講じてまいります。

お問い合わせのあったことを中心に、Q&Aを作成しましたのでお知らせします。

### ●学校再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策

#### Q1 感染・3密を避ける対策はどうなっていますか。

- ・各学校においては、手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策及び学校医と連携し、感染症対策をします。
- ・定期的に窓を開け換気を行います。
- ・様々な場所にウイルスが付着している可能性がありますので、外から教室等に入る時やトイレの後、給食（昼食）の前後など、こまめに手を洗います。
- ・基本的には、流水と石けんで手洗いをを行い、流水で手洗いができない場合には、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用します。

#### Q2 今後、学校で感染者が出た場合はどのような対応となりますか。

学校において、児童生徒及び教職員に感染者が発生した場合には、原則3日間臨時休業することとし、感染状況を県に報告いたします。また、保健所に相談するとともに、保健所の指示の下、県の定める消毒マニュアルに従って消毒を行います。加えて接触者の把握や児童生徒及び教職員の健康状態の把握に努めます。

なお、感染が判明した場合には、医療機関から本人（や保護者）に診断結果が伝えられるとともに、医療機関から保健所にも届出がなされます。学校には、通常、本人（や保護者）から、感染が判明した旨の連絡がされることとなります。

感染者本人への行動履歴等のヒアリングは、保健所が行うこととなります。また、保健所が感染者の行動履歴把握や濃厚接触者の特定等のための調査を行う場合には、学校や教育委員会においても協力いたします。

Q 3 教職員・児童生徒の家族等に感染者が確認された、濃厚接触者となった場合はどのような対応となりますか。また、PCR 検査は実施しますか。

・濃厚接触者の特定やPCR 検査の実施の有無、それらに係る必要な調査等については保健所が行います。瀬戸市及び各学校は引き続き保健所と協力して参ります。

なお、学校内の児童生徒等の中に濃厚接触者が特定された場合には、感染者と最後に濃厚接触をした日から起算して2週間の「出席停止」の措置をとります。  
(教職員も同様の扱いとなります。)

Q 4 再び休校となった場合は、児童生徒の学習・学習支援はありますか。

・現在、瀬戸市においてもオンライン学習環境の整備を進めておりますので、その進捗状況により、その時できる最大限の学習支援を講じてまいります。

・現在、瀬戸市では臨時休業中における児童生徒の家庭での学習を保障するため、各学校において授業動画を作成・配信しております。また、児童生徒の学習及び生活習慣を維持するために、各学校で家庭学習の計画表を作成し・配付しております。

学校再開後、再び休校になった場合も、今回の休校期間中と同様の支援を行って参ります。

Q 5 感染者や医療従事者などに対する誹謗中傷・風評被害への対応はありますか。

感染者、濃厚接触者とその家族、新型コロナウイルス感染症の対策や治療にあたる医療従事者や社会機能の維持にあたる方とその家族等に対する偏見や差別につながるような行為は、断じて許されるものではありません。そのため瀬戸市では、

① 感染症対策等正しい知識をつける。

学級担任や養護教諭はもとより学校全体で新型コロナウイルス感染症に関する適切な知識を基に、発達段階に応じた指導を行うことなどを通じ、偏見や差別が生じないように十分配慮します。

② 教職員への研修

各種研修や国からの情報を通じて新型コロナウイルス感染症に関する適切な知識を身につけるとともに、発達段階に応じた指導を行えるよう、各学校において校内研修等をして参ります。